

2025年度 出前授業・講座報告書 No. 10

開催日時	2025年8月4日（月）		開始時間 13:30	終了時間 15:30
開催場所	星ヶ丘子どもセンター			
実施内容	種モデル			
人 数	幼児	小1	小2	小3
	1	3	11	5
スタッフ	5名	実施機関スタッフ		2名

1 概要

動けない植物は自分の子孫を増やす為、様々な方法で種を移動させている。今回は自然の中で、種がどの様に移動しているかを、モデルを作つて実際に飛ばしてみて飛び方を考えた。

2 実施内容

- ① 風吹くところ、あまり吹かないところで、遠くに運ばれる種の概要を説明。
- ② カエデ、ニワウルシ、ボダイジュ、アルソミトラに関し、木の全体像、実、種の拡大写真を見せ、種がどの様な形で、どの様な動きをしているかを理解した。
- ③ 上記4種の種が実際に飛んでいる映像を見せ、回転しながら飛んでいる、滑空している等、実際の飛び方を理解した。
- ④ 上記4種の種モデルを製作
紙、スチレンシートを使い、重心を合わせる重りはクリップで4種モデルを児童が作成
- ⑤ 種モデルを飛ばす
 - ・吹き抜け広間で2階から1階に飛ばしたり、竿で高い位置から落として飛ばした。
 - ・アルソミトラは滑空する種モデルだが、単に作つただけではうまく飛ばないこともあり、児童に飛び方を観察させ、重りクリップの位置調整、軽量クリップに変更等の調整を実施。
- ⑥ 飛ばし終えて、児童と質疑応答、感想等
 - ・アルソミトラの飛ぶ仕組みは？カエデニワウルシはなぜ回るの？→空気の流れ等で説明
- ⑦ 終了後、子供センター長、担当者とのミーティング
 - ・自分の手で工作し、飛ばし方も工夫し、重り調整等も考え、想像以上の飛び方を見て、みんな夢中になり盛り上がっていた。普段は冷めた感じの児童も今日は夢中でやっていた。
 - 別の授業含め、来年以降もまた授業をお願いしたい。

3 良かった点、課題点など

- ① 普段は積極的でない児童も、自分の手で工作し、飛ばして、旨く飛ばなかつたら自分でも色々考えて飛ばし方やモデルを調整し頑張っていたのは会の想いが伝わり実現できた。
- ② カエデモデルは飛び方が折り紙の精度に大きく左右された。また机に配布資料は実際と少し異なっていて児童は理解しにくかった。
- ③ スチレンシートに波打ちが有るとアルソミトラは飛ばない。新品のシートに波打つあった。
- ④ クリップを重りに使つているが、金属製のクリップは重くうまく飛ばない場合がある。
軽量のプラスチック製のクリップが良いが市販が少なく入手困難。

